

令和二年度県立高等学校入学者選抜学力検査

国語

注意

- 1 問題の①は放送による検査です。問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を入れて八ページあり、これとは別に解答用紙が一枚あります。
- 3 受検番号は、検査開始後、解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 4 机の上に置けるものは、受検票・鉛筆(シャープペンシルも可)・消しゴム・鉛筆削りです。
- 5 筆記用具の貸し借りはいけません。
- 6 問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 7 印刷がはっきりしなくて読めないときや、筆記用具を落としたときなどは、だまって手をあげなさい。
- 8 「やめなさい」という合図ですぐに書くのをやめ、筆記用具を置きなさい。

答えの書き方

- 1 答えは、問題の指示に従って、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 2 答えはていねいに書きなさい。答えを書き直すときは、きれいに消してから書きなさい。
- 3 答えを漢字で書く場合は、楷書かいしょで書きなさい。

1

放送による検査（16点）

【資料】

発表項目

テーマ

「折り紙」という言葉の意味

日本で使う「折り紙」

世界で使う「折り紙」

折り紙の特徴を応用した研究

まとめ

質問メモ

田中さんの質問

折り畳める構造をもつ建物のよさとは？

2

次の(1)、(2)に答えなさい。（14点）

(1) 次のア～オの――の漢字の読みがなを書きなさい。また、カ～コ
の――のカタカナの部分かじょを楷書で漢字に書き改めなさい。

ア 音読で抑揚をつける。

イ 廉価な製品をつくる。

ウ 曇天の中を移動する。

エ 地域の催しに参加する。

オ 事実と意見を併せて発表する。

カ 体の中のゾウキの働きを勉強する。

キ カンダンの差が激しい。

ク 方位ジンを購入する。

ケ 物音に驚いて馬がアバれる。

コ サイワいなことに雨がやんだ。

(2) 次のア、イの——のカタカナの部分に漢字で表したとき、その漢字と同じ漢字が使われている熟語を、それぞれあとの1～4の中から一つずつ選び、その番号を書きなさい。

ア 部屋をカタづける。

- 1 方言 2 破片 3 模型 4 形式

イ 当初の目的をカンスイする。

- 1 遂行 2 推進 3 睡眠 4 抜粋

3 次の文章を読んで、あとの(1)～(3)に答えなさい。(12点)

【漢文】

宓子賤治^(注1)單父^(注2)。彈鳴琴^(注3)。身不下堂^(注4)。而

單父治^(注5)。巫馬期以^(注6)星出^(注7)。以^(注8)星入^(注9)。日夜不居^(注10)。

以身親之^(注11)。而單父亦治^(注12)。巫馬期問^(注13)其故^(注14)。

宓子曰^(注15)、「我之謂^(注16)任^(注17)。子之謂^(注18)任^(注19)。任^(注20)力^(注21)。

者^(注22)。故^(注23)勞^(注24)、任^(注25)人^(注26)者^(注27)。故^(注28)逸^(注29)。」

【書き下し文】

宓子賤單父を治むるに、鳴琴を弾きて、身堂を下らず、而して單父治まる。

巫馬期星を以つて出で、星を以つて入り、日夜居らず、身を以つて之を親らす。

而して單父亦治まる。巫馬期其の故を問ふ。宓子曰はく、「我は之れ

Aに任すと謂ふ。子は之れ**B**に任すと謂ふ。力に任す者は故より勞す、

人に任す者は故より逸す。」と。

(現代語訳)

宓子賤が知事として單父を治めたとき、いつも琴を弾き、自身は堂より下りて来ず、何もしないのに單父は治まった。巫馬期が知事として單父を治めたとき、朝は早く星を見て出かけ、夜も遅く星を見て戻り、日夜政道に尽くして安居せず、自ら政治を行った。そのようにして單父は同じように治まった。巫馬期はその訳を尋ねた。すると宓子賤は答えた。「私の政治のやり方は**A**に任せて治めるというものです。あなたの政治のやり方は**B**に任せて治めるといふものです。自身の力に頼る者は疲れるが、他人に任せる者は楽なのです。」

——「蒙求」より——

(注1) 宓子賤……中国の春秋時代の人。

(注2) 單父……中国の春秋時代の地名。

(注3) 巫馬期……中国の春秋時代の人。

(1) 以身親之に、【書き下し文】を参考にして、返り点をつけなさい。

(2) 星を以つて出で、星を以つて入り とありますが、どのようなことを表していますか。最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 風流を楽しむこと。 2 物事の兆候があらわれること。
3 仕事に勤め励むこと。 4 事態が差し迫ること。

(3) **A**、**B**に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～6の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- | | | | | | |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| 1 | A 力 | B 勞 | 2 | A 勞 | B 力 |
| 3 | A 人 | B 逸 | 4 | A 逸 | B 人 |
| 5 | A 力 | B 人 | 6 | A 人 | B 力 |

4

次の文章を読んで、あとの(1)～(5)に答えなさい。(22点)

5

次の文章を読んで、あとの(1)～(6)に答えなさい。(26点)

6

ある中学校で、国語の時間に行った、類義語に関する学習で、場面や状況に応じた適切な言葉づかいについて、意見文を書くことになりました。次の文章は、ある中学生が「美しい」と「きれいだ」の違いについて調べてまとめたものの一部です。これを読んで、あとの(1)～(3)に従って文章を書きなさい。(10点)

私は形容詞の「美しい」と形容動詞の「きれいだ」の違いについて考えました。「ひたむきな姿が美しい」は、しっくりしますが、「ひたむきな姿がきれいだ」は、変な感じがします。「床をきれいに掃く」は、しっくりしますが、「床を美しく掃く」は、やはり変な感じがします。「美しい風景」と「きれいな風景」は、どちらも言えそうですが、場面や状況が異なるように感じられます。

- (1) 題名を書かないこと。
- (2) 二段落構成とし、第一段落では、「美しい」と「きれいだ」の違いについて気づいたことを書き、第二段落では、そのことをふまえて、自分の意見を書くこと。
- (3) 百五十文字以上、二百文字以内で書くこと。